

中

学

生

の

お  
推

し

本

!

♪ 成田図書館 YA通信～すぼこ～号外 ♪

東田中学校の生徒さんがPOPを書いてくれました!

東田中学校は  
こんなところ

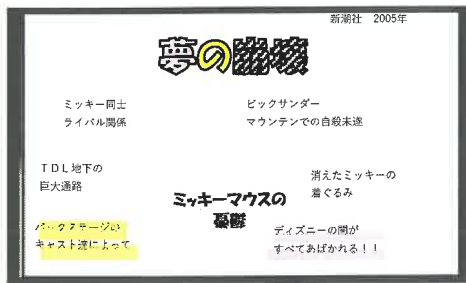
東田中学校は昭和22年創立で、すぐ横には善福寺川が流れる、環境に恵まれた歴史と伝統がある学校です。1年生3クラス・2年生3クラス・3年生4クラス 計10クラスの生徒たちが学習、行事、部活動などに熱心に取り組んでいます。

東田中学校図書館は  
こんなところ

東田中学校図書館は、生徒が来館しやすい学校の中心部にあり、蔵書は約14,000冊です。自由でのびのびした雰囲気の中、生徒たちは気軽に学校図書館を利用しています。昼休みや放課後は、貸出返却、読書、勉強のほか、なごやかにリラックスできる場として活用されています。また、国語、数学、理科、社会、英語、美術、総合など、多くの教科で学校図書館を活用した授業が行われています。今年7月には図書委員主催のイベント「トレジャー・ハンター」に多くの生徒が参加し、図書館内で謎解きを楽しみました。



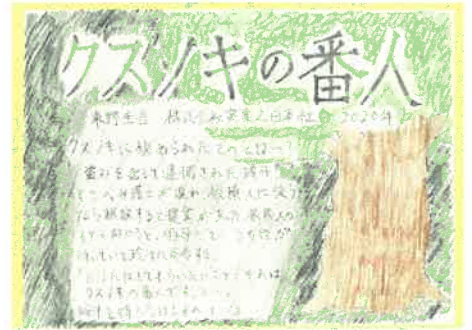
『こちらゆかいな窓ふき会社』  
(ロアルド・ダールコレクション15)  
ロアルド・ダール/著 評論社 2005年  
スタッフコメント:  
とても楽しそうな会社ですね!!



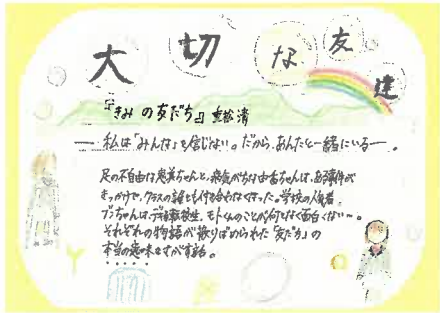
※このPOPは著作権の都合上、掲載できませんでした。



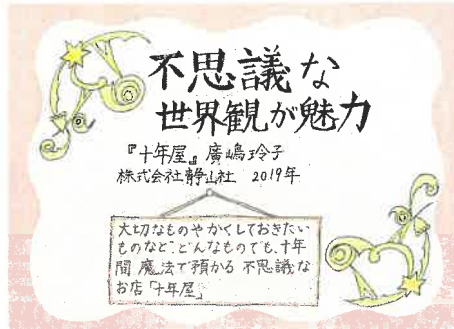
『ミッキーマウスの憂鬱』  
松岡 圭祐/著 新潮社 2005年  
ス:夢の舞台の裏側を見たような気分。



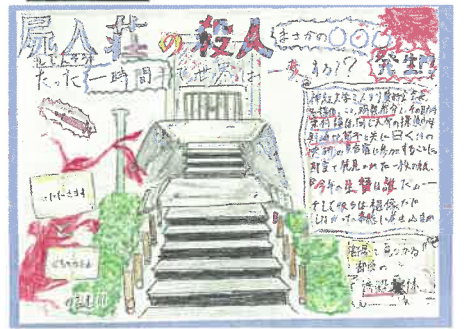
『クスノキの番人』  
東野 圭吾/著 実業之日本社  
2020年  
ス:主人公がどうなるのかドキドキします。



『きみの友だち』  
重松 清/著 新潮社 2005年  
ス:友だちの基準が気になります。



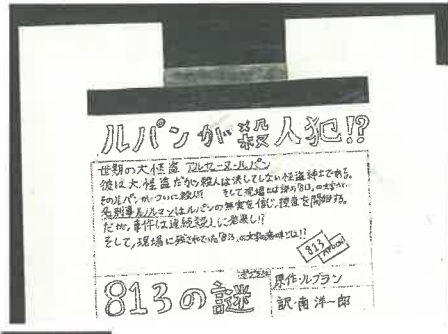
『十年屋』  
廣嶋 玲子/作 静山社 2018年  
ス:十年...どう感じるのでしょうか。



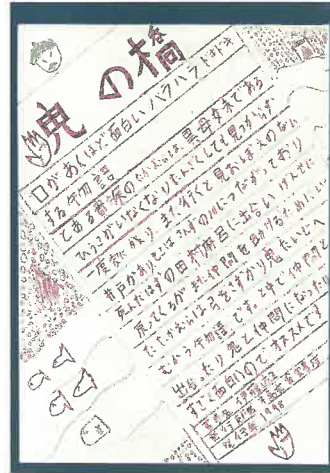
『屍人荘の殺人』  
今村 昌弘/著 東京創元社  
2017年  
ス:シリーズの続巻もオススメです!



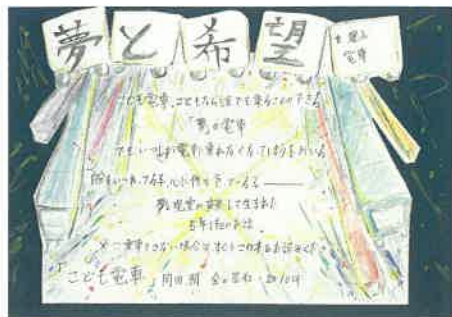
『くちぶえ番長』  
重松 清/著 新潮社 2007年  
ス:2人の関係はどう変わっていくの?



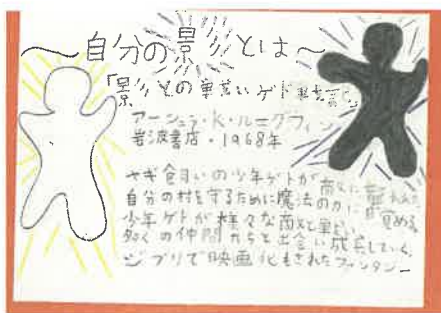
『813の謎』  
(シリーズ 怪盗ルパン 第6巻)  
ルパン/原作 ポプラ社 1999年  
ス:彼は怪盗紳士だったのね。無実を信じて。



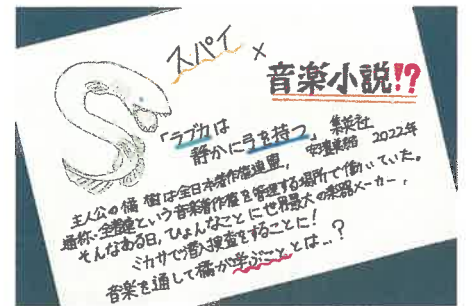
『鬼の橋』  
伊藤 遊/作 福音館書店  
1998年  
ス:口があくほど面白いとは。それは読まねば!



『子ども電車』  
岡田 潤/作・挿画 金の星社  
2010年  
ス:子ども電車に乗ってみたい!



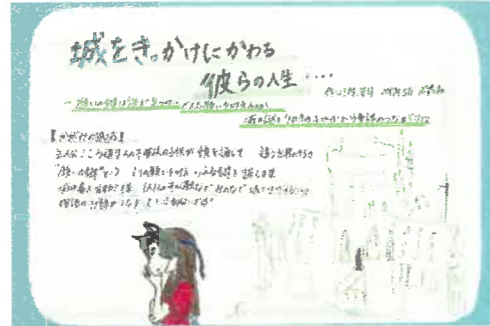
『影との戦い』  
(ゲド戦記1)  
アーシュラ・K.ル=グウィン/作 岩波書店  
2009年  
ス:ゲドの影がいいね。物語を表しています。



『ラプカは静かに弓を持つ』  
安壇 美緒/著 集英社 2022年  
ス:ラプカのイラストがキュートです。



『夏の庭 The friends』  
湯本 香樹実/著 新潮社 1995年  
ス:夏と生命力を感じるヒマワリが♡



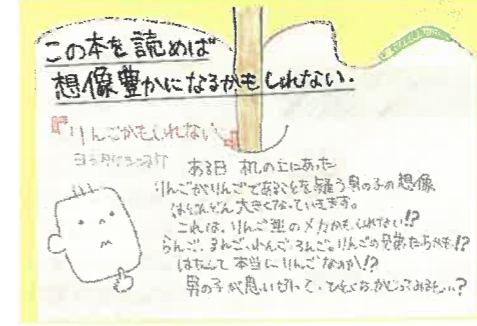
『かがみの孤城』  
辻村 深月/著 ポプラ社 2017年  
ス:今でも予約のとぎれない人気小説。



『ピクトさんの本』  
内海 慶一/著 ビー・エヌ・エヌ新社 2007年  
ス:街で見かけたらお疲れ様と挨拶を。



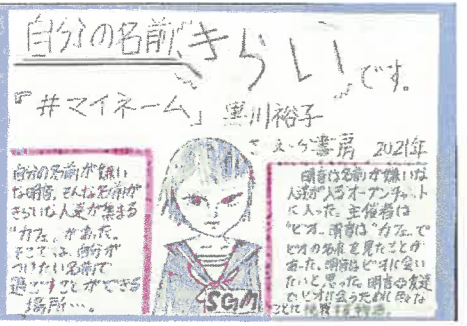
『都道府県の持ちかた』  
バカリズム/著 ポプラ社 2012年  
ス:タイトルと絵がマッチしているね。



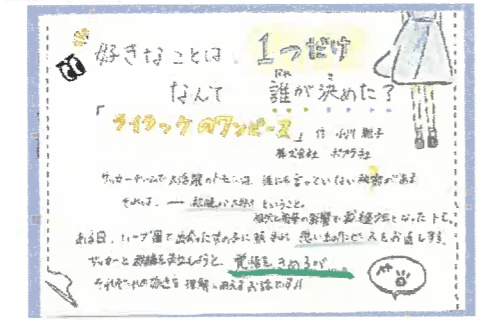
『りんごかもしれない』  
ヨシタケシンスケ/作 ブロンズ新社 2013年  
ス:スーパーのりんごが動き出したらかわいいね。



『からあげビーチ』  
キリーロバ・ナージャ/さく 文響社 2021年  
ス:私は鶏ものからあげが好きです。



『#マイネーム』  
黒川 裕子/作 さ・え・ら書房 2021年  
ス:名前をめぐる物語、あなたはどうか考える？



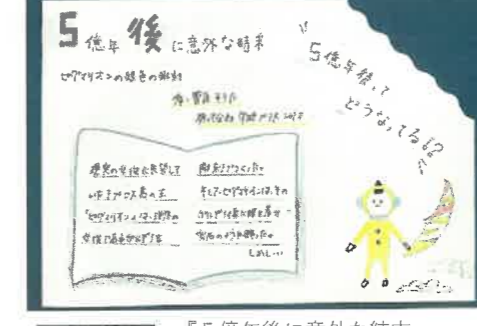
『ライラックのワンピース』  
小川 雅子/作 ポプラ社 2020年  
ス:好きなことはたくさんあってもいいですね！



『デッドヒート 上 おれたちの箱根駅伝』  
須藤 靖貴/著 角川春樹事務所 2019年  
ス:走っている躍動感のあるイラストです。



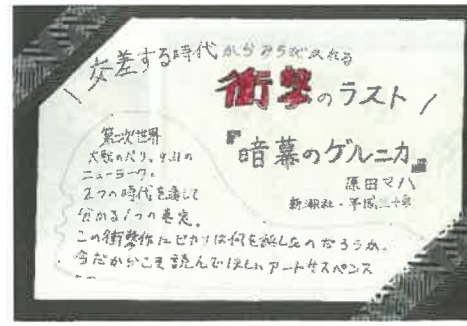
『マットと調べる物質の性質』  
(くもんのSTEMナサイエンス) ジョセフ・ミッドサン/作 くもん出版 2020年  
ス:中学生の時に読みたかった…。



『5億年後に意外な結末 ビグマリオン 銀色の彫刻』  
菅原 そうた/原作 学研プラス (Gakken) 2018年  
ス:意外な結末がハッピーエンドだといなあ…。



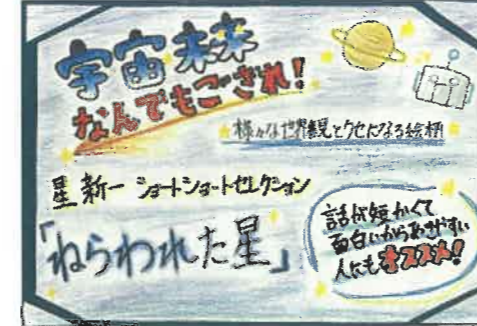
『ワンダー』  
R.J.パランソ/作 ほるぷ出版 2015年  
ス:ぶつうってなんだ？が気になりますね。



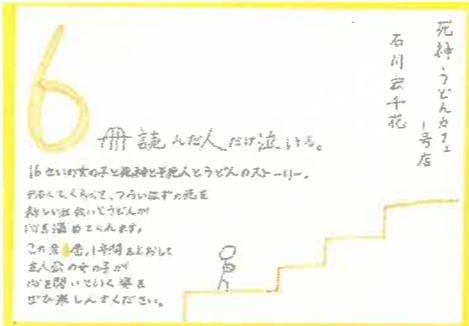
『暗幕のゲルニカ』  
原田 マハ/著 新潮社 2018年  
ス:色と線の使い方が素敵。作品世界にびったり！



『5分後に意外な結末ex バラ色の、トゲのある人生』  
桃戸 ハル/編著 学研プラス (Gakken) 2018年  
ス:ちょっと空いた時間に読めるいい本です。



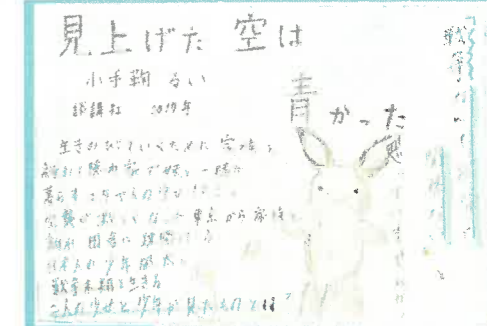
『ねらわれた星』  
(星新一ショートショートセレクション1) 星新一/作 理論社 2001年  
ス:心のこもった丁寧な絵とコピーが素敵。



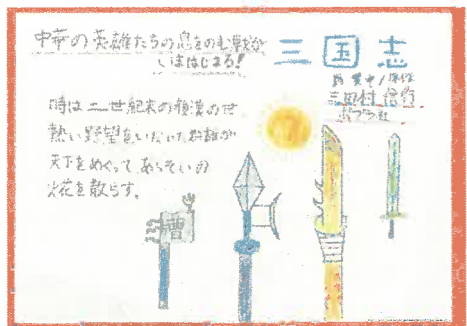
『死神うどんカフェ1号店 一杯目』  
石川 宏千花/著 講談社 2014年  
ス:今すぐ6冊かかえて、読み始めたい！



『狐霊の檻』  
廣嶋 玲子/作 小峰書店 2017年  
ス:あなたがこの秘密を知ったら、どうしますか？



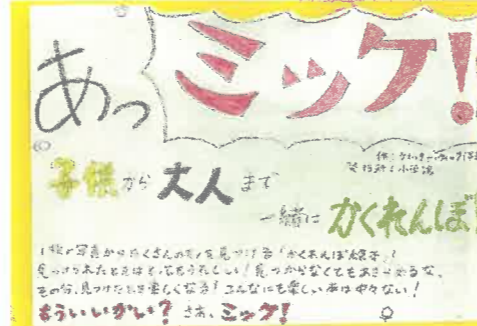
『見上げた空は青かった』  
小手鞠 るい/著 講談社 2017年  
ス:なぜ、戦争はくせないのか？と改めて思う。



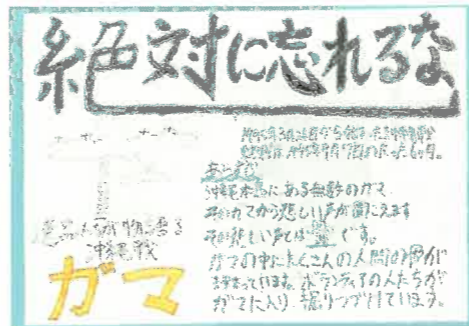
『三国志1』  
羅貫中/原作 ポプラ社 2002年  
ス:特徴的な刀剣のイラストがかっこいい！



『砂に書いた名前』  
(赤川次郎 ホラーの迷宮) 赤川 次郎/著 汐文社 2018年  
ス:ホラー短編集、どれも怖くて面白いです。



『ミック』  
ウォルター・ウィック/写真 小学館 1992年～  
ス:立体的なPOPと説得力がいいですね！



『ガマ 遺品たちが物語る沖縄戦』  
豊田 正義/著 講談社 2014年  
ス:戦争はまだ終わっていない。埋もれた声に耳を澄まして。



『あの夏の正解』  
早見 和真/著 新潮社 2021年  
ス:残りの0.1%は何だろう？気なっちゃう…。




『火の鳥 1 黎明編』  
角川文庫 手塚 治虫/作 KADOKAWA 2018年  
ス:火の鳥の絵、すごく上手だね！

読み始めたら止まらない

「5分後に謎解きのラスト」エブリスタ

おすすめポイント

「5分エブリスタ」は、5分おきに  
斬りこむ短編小説をテーマとした  
読み手ミステリーです。  
その読み進め方には、徹底的に  
読み手は誘われます。  
まさかこんな面白く謎解きできる  
読み手ミステリーはない。



発行元：河出書房新社  
2020年 10月30日



『5分後に謎解きのラスト』  
エブリスタ／編 河出書房新社  
2020年  
ス:本当に5分くらいで読めちゃう  
よね。

え？

カラスはお嫌いでいいか？

『カラスの教科書』  
松原 始 2013年  
カラスの暮る僕らの語から  
カラス屋敷まで  
とにかく  
くらはしの先から  
月夜の死まで  
カラスのこと  
わかる本





『カラスの教科書』  
松原 始／著 講談社 2013年  
ス:町でカラスを見るのが楽しみに  
なりそう。

読み終えた時には、  
保健室には行けない。

赤川次郎作品

『学校の物語 保健室の午後』  
赤川次郎 著 汐文社 2018年



命のイリュージョン  
命のイリュージョン  
命のイリュージョン



『学校の物語 保健室の午後』  
(赤川次郎 ミステリーの小箱)  
赤川 次郎／著 汐文社 2018年  
ス:どのお話も結末が気になります。

有名な本ですが、もしまだ読んでいないと言ったら、誰にでも勧めてしまう本です。中学生に1巻をおすすめすると、返却時に必ずと言っていいほど2巻も借りてくれます。経験上、ここまで次の巻に進む率が高い本はなかなかありません。

読み始めてまだそんなにページをめくらないうちに、エリンとエリンのお母さん、そして蜂飼いのジョウンおじさんなど、物語の登場人物たちが心の中で生きて動きはじめます。

読書の醍醐味(だいごみ)をたっぷり味わってください。

学校司書の☆オススメ本☆



『獣の奏者』  
上橋 菜穂子／作  
講談社 2006年

中学生の推し本！  
YA通信～すばこ～号外  
2023年10月発行

発行：杉並区立成田図書館  
共同制作：杉並区立東田中学校